いじめ・児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。



児童相談所への虐待相談対応件数は一貫して増加を続け、2017 年度には13万件を超えている。平成29年度中には、全国210か所の児童相談所が児童虐待相談として対応した件数は133,778件(速報値)で過去最多。2018年目黒区、2019年野田市で女児が虐待により死亡する事件が発生するなど、多くのかけがえのない子どもの命が失われている。何れも関係機関が関与しさらには虐待を受ける本人が助けを求めていたにも関わらず残念な結末に至った。これを機に関係閣僚会議において、「『児童虐待防止対策の強化に向けた緊急総合対策』の更なる徹底・強化について」を決定している。こうした対策が強化されてもいじめや虐待の多くは、虐待されている本人の身近なや人達が虐待の疑いやなんらかの異変に気付き通報することにより発覚するのです

相談窓口(児童相談所全国共通ダイヤル「189(いちはやく)」)も 設置されているものの、通話料金が発生することを伝える冒頭の音声 案内で約5割が切られてしまっているのも現状である。



全国あんしん探偵業協会は、情報共有や分析、事実確認といった通常業務を活かし、この深刻な状態が続いていることを受け止め 当協会各地域(支部)の事務局を通報・相談窓口として設置し、地域と共に深刻な問題として取り組んでいます。



全国あんしん探偵業協会

お近くの「各支部」に通報・ご相談ください



